

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和7年度学校評価 計画

達成度（評価）
A：十分達成できている
B：おおむね達成できている
C：やや不十分である
D：不十分である

学校名	唐津市立湊小学校
-----	----------

1 前年度 評価結果の概要	・「課題に挑む子どもたちの育成に向けて、子どもが実力を発揮できる環境づくり・授業づくり」をテーマに全職員で共通理解のもと共通実践を行い、学習意欲と課題解決に向かう粘り強さが向上した。しかし、「読み取る力」はの低く、その育成は課題である。 ・「安心安全な環境づくり」をテーマに全職員の安全管理意識の高揚と児童の健康体力づくりに努めた。その結果、児童が各種運動訓練、安全教室等に主体的に取り組むことができた。また、全学年で県のスポーツチャレンジ種目に挑戦し、その成績は県よりエントリー賞として表彰を受けるなど、全校で健康体力づくりへの機運が高まっている。この勢いを小中学校で連携した取組として今年度も継続していきたい。 ・「地域、保護者に開かれた学校」をテーマに地域連携協働活動を積極的に推進し、特に今年度は、地域の公民館活動及び福祉活動との連携を推進した。その結果、地域に役立つ自分を理解し、子どもたちが生き生きと活動する姿が見られ、一人一人の自己肯定感が高まっている。今年度もこれらの活動を継続発展させ、その過程で具体的な思考力、判断力、表現力等の育成に繋げていきたい。□
------------------	--

2 学校教育目標	豊かな心をもち 生き生きと自分の「よさ」を発揮できる湊っ子の育成
----------	----------------------------------

3 本年度の重点目標	課題に挑む子どもたちの育成に向けて、子どもたちが実力を発揮できる環境づくり、授業づくり。 【環境づくり】すべての子供が笑顔で学ぶことができるための「安心・安全な環境づくり」「地域・保護者に開かれた学校づくり」「職員の笑顔づくり」を行う。 【授業づくり】校内研究や行事への取り組みなど、共通実践による「確かな学力の向上」「開発的生徒指導」を行う。
------------	--

4 重点取組内容・成果指標				中間評価		5 最終評価				主な担当者
(1)共通評価項目										
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	○全職員による共通理解と共通実践 ○教科に関わらず、児童が主体的に取り組む、「自分ごとの学び」を手に入れる学習活動の工夫を行う。 ○語彙力と読解力を高めるために、読書を推進する。	○学校評価アンケートの校内研究に係る項目で共通実践ができていると回答した職員100%。 ○学習に対する意識調査の主体性に関する項目において、肯定的な回答をした児童が80%以上。 ○児童の目標貸出冊数の達成。(低学年100冊100%・中学年80冊100%・高学年55冊80%)	・校内研究において、各学年の取組を共有する体制を構築し、切磋琢磨して更なる取組の促進を図る。 ・問題解決に向けて学習の目的や方向性を示すラーニングマウンテンを取り入れる。 ・単位時間において、自己選択・自己決定の場を取り入れ学習を調整できるようにする。 ・図書室の活用や家読を推進する。また、児童の発達段階に応じた指導を通して、語彙量の拡張を目指すようにする。		・		・		・	
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○道徳科の項目「生命の尊さ」「親切、思いやり」を重点項目とし、各学年で年2回以上授業を行う。 ○心のアンケートで「友達のいいところを見つけようとする」の項目で、肯定的な回答をした児童が80%以上。	・6月の教育の日に「ふれあい道徳」を実施し、保護者にも公開し、理解を広める。 ・「きらり見つけ週間」を設定し、友達のいいところを目指す取組をする。		・		・		・	
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○生活アンケートで「いじめをゆるさない」気持ちを持っていると回答した児童が85%以上。 ○学校評価アンケートのいじめ防止等の項目で組織的対応ができていると回答した職員が90%以上	・生活アンケートの記述で気になる事が分かった場合、聞き取りを行い、早期発見対応に務める。 ・生活指導協議会の中で、職員間で情報を共有し学校全体でいじめに対応する。				・			
	●児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動。	●「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」と回答した児童生徒80%以上。 ●「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童生徒80%以上。	・各種活動で、児童に活動の見通しを持たせ、学びの振り返りを行ったり、「出勤・役割・承認」を徹底したりすることで達成感や自己肯定感を高めていく。 ・担任は学級的全児童に毎日声掛けを行い、児童が安心できる環境づくりを行う。 ・自分に何ができるようになったかキャリアパスポートに振り返らせ、次の行事や目標への期待感を高める。		・		・		・	
●健康・体づくり	○自分の「よさ」や友達の「よさ」が分かり、仲良く助け合う子どもを育てる教育活動。	○学活や縦割り班活動、学校行事等を通じて、自己肯定感を高め、他者を思いやる気持ちを育てる。 ○心のアンケートで「学校では楽しく生活ができている」と回答する児童が80パーセント以上。	・係活動や学校行事などで自己実現の場として子どもたちに役割を持たせ、達成感を持たせる。 ・教育活動の中にふりかえりの時間を設け、自分の成長や友達の良さに気づかせる。		・		・		・	
	①運動習慣の改善や習慣化	●体力アップ記録カードのアンケート・体育アンケートで、「運動をすることが好き」と回答した児童が90%以上。 ●スポーツチャレンジに取り組む、各学年3種目以上のエントリーをする。 ●持久走大会へ向けての持久走タイムで、運動場50周を目標に取り組み、達成率90%を目指す。 ●「健康に良い食事をしている」児童80%以上。	・運動用具、環境の整備をし、児童が運動をしやすい状況を作り「運動をすることが好き」な児童を90%以上を達成する。 ・スポーツチャレンジに各学年3種目以上取り組み、体を動かす楽しさを味わう機会を増やす。 ・持久走大会の3週間前から、実間で持久走タイムに取り組む。その際に持久走カードを使用し、持久力の向上を目指す。 ・年間2回の「おにぎり弁当の日」を設定し、振り返りのワークシートに感想を書かせる。写真や感想を廊下に掲示したり、食育だよりに掲載したりすることで、食への興味関心を高める。		・		・			
	②「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」	○生活習慣アンケートで「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣が身につけていると回答した児童が90%以上。	・食育月間の6月11月の1週間に「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣アンケートを実施する。毎回振り返りを各自行い、達成率及び児童、保護者の取り組みんだ感想を保健だよりに掲載し、保護者への周知を図る。		・		・		・	
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間上限を遵守する。 ●年間20日の年次休暇のうち、職員1人当たりの年次休暇の取得日数14日以上。	・定時退勤日(金曜日)を設定するとともに、定時退勤日以外の日も退勤時刻を早められるよう、声掛けをしていく。 ・年休取得については長期休業中の会議等の削減により年休取得がしやすいようにしていく。		・		・		・	
	○職員の働き方改革に対する意識改革を行う。	○学校評価アンケートの業務改善に係る項目で肯定的な回答をした職員が90%以上。	・働き方改革研修会を開き、業務の削減できるところの洗い出しを行う。また、研修会をきっかけに職員の働き方に対する意識改革を行う。 ・業務の適切な分担を行っている。		・		・		・	
●特別支援教育の充実	○一人ひとりの個性や特性を生かした指導及び支援の充実を図る。	●対象児童の特性等をきちんと把握し、「個別的教育支援計画」を作成する。 ●職員を対象とした研修会を年1回以上開く。	・校内支援会議を適宜開き、支援が必要な児童について個に応じた支援体制がとれるように半立てをとる。 ・特別支援に関する職員研修を年1回以上計画し、職員全体で指導・支援ができるようにする。		・		・		・	
(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目										
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
○志と誇りをたかめる教育	◎地域人材の活用や地域との交流	◎地域人材を各学年で年間3回以上、児童が年間3回以上、地域の行事に参加。 ◎郷土を大切に思うことに関する項目で、肯定的な回答をした児童90%以上	・「人材リスト」を活用し、地域人材と日常的につながりをもつとともに、地域行事の日時と内容を紹介し、児童の参加を促す。 ・公民館、地域団体などとの連携を図り、活動を展開するなかで、地域とそれを支える人々の願いについて考える時間を確保する		・		・		・	

5 総合評価・ 次年度への展望	・ ・ ・
--------------------	-------------